

## 事業原簿

作成：平成30年9月4日作成

上位 施策 等の 名称	-																							
事業 名称	NEDOプロジェクトを核とした人材育成、産学連携 等の総合的展開				PJコード：P06046																			
推進 部	技術戦略研究センター																							
事業 概要	<p>先端分野や融合分野におけるNEDOプロジェクト（コアプロジェクト）の研究拠点や、技術経営に関する国内の研究拠点において、将来を担う研究者・技術者の育成や周辺研究等を実施するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ コアプロジェクトの基幹技術についてはNEDOのプロジェクトリーダー等を、技術経営については企業の専門家等を講師として講義・セミナーを開催し、当該分野の育成と人的交流を図る。</li> <li>➢ コアプロジェクトの基幹技術の着実な技術移転等を促進するため、成果の普及や発展に資する周辺研究を併せて実施する。</li> </ul> <p>本事業の実施に当たっては、講座運営を大学等に委託することで研究拠点が持つ教育機能を最大限に活用することとしている。また、NEDOプロジェクトを題材とした講義にNEDO職員を講師として派遣することで、NEDOプロジェクト成果の一層の普及を図ることとしている。</p>																							
事業 期 間・ 予算	<p>事業期間：平成18年度～ 契約等種別：委託 勘定区分：一般勘定、エネルギー需給勘定</p> <p style="text-align: right;">[単位：百万円]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>FY18～FY26（実績）</th> <th>FY27 （実 績）</th> <th>FY28 （実 績）</th> <th>FY29 （実 績）</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td style="text-align: right;">2,725</td> <td style="text-align: right;">19</td> <td style="text-align: right;">8</td> <td style="text-align: right;">91</td> <td style="text-align: right;">2,843</td> </tr> <tr> <td>執行額</td> <td style="text-align: right;">2,647</td> <td style="text-align: right;">19</td> <td style="text-align: right;">8</td> <td style="text-align: right;">91</td> <td style="text-align: right;">2,765</td> </tr> </tbody> </table>							FY18～FY26（実績）	FY27 （実 績）	FY28 （実 績）	FY29 （実 績）	合計	予算額	2,725	19	8	91	2,843	執行額	2,647	19	8	91	2,765
	FY18～FY26（実績）	FY27 （実 績）	FY28 （実 績）	FY29 （実 績）	合計																			
予算額	2,725	19	8	91	2,843																			
執行額	2,647	19	8	91	2,765																			
事業 の位 置付 け・ 必要 性	<p>第3期科学技術基本計画（平成18～22年度）において、「大学を拠点とした産学協働による教育プログラムの開発・実施」「産業界との共同研究等に大学院生やポストドクターが指導教員の適切な指導・監督のもと一定の責任を伴って参画する機会の拡充」の重要性が指摘された。</p> <p>また、NEDOが独自に実施した企業・大学の研究者インタビューにおいても、「長期的な研究に取り組む優れた研究者を育成する状況には無く、外部にも適切な育成の場が無い」という企業の意見や、「研究の出口を見据えたアプローチをとれる人材がいない」という大学の意見があることがわかった。</p> <p>そこで、NEDOで実施した先端分野や融合分野におけるプロジェクトの研究拠点を活用し、当該分野の研究者・技術者を育成するとともに、NEDOのプロジェクトの成果の発展・普及につなげる仕組みが必要と考え、平成18年度から本事業を開始。</p> <p>第5期科学技術基本計画（平成28～32年度）においても、引き続き、研究開発やマネジメント、産学官連携、知的財産活動等を担う人材の養成及び確保を支援することの重要性が指摘されている。</p>																							
事業 の目	先端分野や融合分野の将来を担う人材を育成するとともに、コアプロジェクト等の成果の発展及び普及に寄与すること。																							

的・目標																																																	
事業の成果	<p>○実施拠点一覧</p> <p>①コアプロジェクトの拠点を活用した講座</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施期間</th> <th>コアプロジェクト名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成18～22年度</td> <td>・大容量光ストレージ（平成14～18年度） ・低損失オプティカル新機能部材技術開発（平成18～22年度）</td> </tr> <tr> <td>平成18～22年度</td> <td>・ナノガラス技術（平成13～17年度） ・三次元光デバイス高効率製造技術（平成18～22年度）</td> </tr> <tr> <td>平成19～21年度</td> <td>・深部治療に対応した次世代DDS型治療システムの研究開発（平成19～21年度）</td> </tr> <tr> <td>平成19～23年度</td> <td>・循環社会構築型光触媒産業創成プロジェクト（平成19～23年度）</td> </tr> <tr> <td>平成19～22年度</td> <td>・先端機能発現型新構造繊維部材基盤技術の開発（平成18～22年度）</td> </tr> <tr> <td>平成19～25年度</td> <td>・生体高分子立体構造情報解析（平成14～18年度） ・創薬加速に向けたタンパク質構造解析プロジェクト（平成19～24年度、19年度経産省直執行）</td> </tr> <tr> <td>平成20～23年度</td> <td>・高機能複合化金属ガラスを用いた革新的部材技術開発（平成19～22年度、23年度経産省直執行）</td> </tr> <tr> <td>平成20～23年度</td> <td>・次世代ロボット知能化技術開発プロジェクト（平成19～23年度）</td> </tr> </tbody> </table> <p>②技術経営の拠点を活用した講座</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施期間</th> <th>技術経営講座名</th> <th>拠点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成20～25年度</td> <td>イノベーション政策研究講座</td> <td>東京大学</td> </tr> <tr> <td>平成24～26年度</td> <td>知的資産経営研究講座</td> <td>東京大学</td> </tr> <tr> <td>平成24～26年度</td> <td>環境考慮型モビリティ技術経営特別講座</td> <td>名古屋大学</td> </tr> <tr> <td>平成24～25年度</td> <td>国富を担うロボット共通基盤技術の社会普及に関する体系的研究・活動</td> <td>東京大学</td> </tr> <tr> <td>平成24～25年度</td> <td>地域・コミュニティの特性を活かしたロボットシステムの共創</td> <td>千葉工業大学</td> </tr> <tr> <td>平成25～27年度</td> <td>産業技術の普及と社会制度</td> <td>日本機械学会</td> </tr> <tr> <td>平成26～27年度</td> <td>RTミドルウェアの実践的展開</td> <td>東京大学 玉川大学</td> </tr> <tr> <td>平成28～29年度</td> <td>ロボットの社会実装におけるイノベーション創出人材育成</td> <td>大阪工業大学</td> </tr> <tr> <td>平成29～31年度</td> <td>実データで学ぶ人工知能講座</td> <td>東京大、大阪大学</td> </tr> </tbody> </table>	実施期間	コアプロジェクト名	平成18～22年度	・大容量光ストレージ（平成14～18年度） ・低損失オプティカル新機能部材技術開発（平成18～22年度）	平成18～22年度	・ナノガラス技術（平成13～17年度） ・三次元光デバイス高効率製造技術（平成18～22年度）	平成19～21年度	・深部治療に対応した次世代DDS型治療システムの研究開発（平成19～21年度）	平成19～23年度	・循環社会構築型光触媒産業創成プロジェクト（平成19～23年度）	平成19～22年度	・先端機能発現型新構造繊維部材基盤技術の開発（平成18～22年度）	平成19～25年度	・生体高分子立体構造情報解析（平成14～18年度） ・創薬加速に向けたタンパク質構造解析プロジェクト（平成19～24年度、19年度経産省直執行）	平成20～23年度	・高機能複合化金属ガラスを用いた革新的部材技術開発（平成19～22年度、23年度経産省直執行）	平成20～23年度	・次世代ロボット知能化技術開発プロジェクト（平成19～23年度）	実施期間	技術経営講座名	拠点	平成20～25年度	イノベーション政策研究講座	東京大学	平成24～26年度	知的資産経営研究講座	東京大学	平成24～26年度	環境考慮型モビリティ技術経営特別講座	名古屋大学	平成24～25年度	国富を担うロボット共通基盤技術の社会普及に関する体系的研究・活動	東京大学	平成24～25年度	地域・コミュニティの特性を活かしたロボットシステムの共創	千葉工業大学	平成25～27年度	産業技術の普及と社会制度	日本機械学会	平成26～27年度	RTミドルウェアの実践的展開	東京大学 玉川大学	平成28～29年度	ロボットの社会実装におけるイノベーション創出人材育成	大阪工業大学	平成29～31年度	実データで学ぶ人工知能講座	東京大、大阪大学
実施期間	コアプロジェクト名																																																
平成18～22年度	・大容量光ストレージ（平成14～18年度） ・低損失オプティカル新機能部材技術開発（平成18～22年度）																																																
平成18～22年度	・ナノガラス技術（平成13～17年度） ・三次元光デバイス高効率製造技術（平成18～22年度）																																																
平成19～21年度	・深部治療に対応した次世代DDS型治療システムの研究開発（平成19～21年度）																																																
平成19～23年度	・循環社会構築型光触媒産業創成プロジェクト（平成19～23年度）																																																
平成19～22年度	・先端機能発現型新構造繊維部材基盤技術の開発（平成18～22年度）																																																
平成19～25年度	・生体高分子立体構造情報解析（平成14～18年度） ・創薬加速に向けたタンパク質構造解析プロジェクト（平成19～24年度、19年度経産省直執行）																																																
平成20～23年度	・高機能複合化金属ガラスを用いた革新的部材技術開発（平成19～22年度、23年度経産省直執行）																																																
平成20～23年度	・次世代ロボット知能化技術開発プロジェクト（平成19～23年度）																																																
実施期間	技術経営講座名	拠点																																															
平成20～25年度	イノベーション政策研究講座	東京大学																																															
平成24～26年度	知的資産経営研究講座	東京大学																																															
平成24～26年度	環境考慮型モビリティ技術経営特別講座	名古屋大学																																															
平成24～25年度	国富を担うロボット共通基盤技術の社会普及に関する体系的研究・活動	東京大学																																															
平成24～25年度	地域・コミュニティの特性を活かしたロボットシステムの共創	千葉工業大学																																															
平成25～27年度	産業技術の普及と社会制度	日本機械学会																																															
平成26～27年度	RTミドルウェアの実践的展開	東京大学 玉川大学																																															
平成28～29年度	ロボットの社会実装におけるイノベーション創出人材育成	大阪工業大学																																															
平成29～31年度	実データで学ぶ人工知能講座	東京大、大阪大学																																															
情勢変化への対応	平成19年の産業技術力強化法改正に伴いNEDOに技術経営力の強化に関する助言業務が追加されたため、平成20年度から本事業の対象範囲に「技術経営」を追加。																																																
評価の実	<p>評価時期及び方法（外部評価又は内部評価、レビュー方法、評価類型）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年度評価：毎年度終了後速やかに実施、内部評価（平成26年度まで）</li> <li>・期中評価：平成22年度（第2期中期計画期間）、外部評価を実施済</li> </ul>																																																

績・ 予定	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 中間評価：平成 27 年度（第 3 期中期計画期間）、外部評価を実施済</li><li>・ 中間評価：平成 30 年度（第 4 期中期計画期間）、外部評価を実施</li><li>・ 中間評価：平成 33 年度（第 4 期中期計画期間）、外部評価を実施予定</li></ul>
----------	---